

硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般楷書》

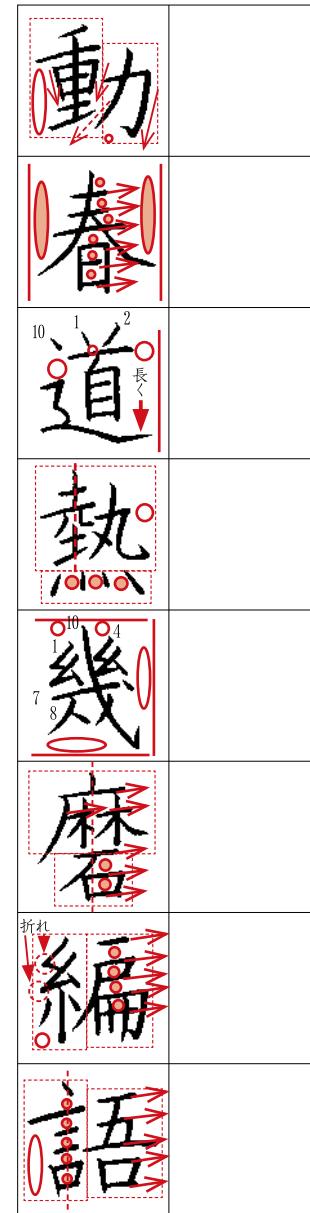
大平惠理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書きます。「止め・はね・はらい、線の長さや方向、あき、接し方、交わり方、一字一字の組み立て方」などに気をつけると同時に、全体のバランスも考えます。

作品としてのまとまりも大切です。筆記具なども工夫して書きましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。



文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

-

爽やかな精神と揺れ動く魂が
同居する青春。行く道を憂え
ず熱く謳う朱夏。経験を糧に
しき玄冬。人生はみな一編の
物語になる。

書

